

## 【清水区まちづくり協働会議】～庵原地区～

清水区庵原地区は、富士山を望む茶畑から駿河湾を望む市街地まで車で約20分。都市近郊の農業拠点として緑茶や柑橘などが栽培されており、清水ナショナルトレーニングセンターをはじめとしたスポーツ施設も充実しています。しかし、農業の後継者不足や高齢化に伴い、荒廃した畑や人口減少といった課題を抱えていました。

そのため、庵原地区連合自治会は、昨年から行政、大学生、専門家と協働し、地域の課題解決のための「清水区まちづくり協働会議」に取り組んでいます。年齢や立場が違う人たちが多様な視点で地域の魅力を再考し、農業を楽しみ、自然と受け継がれた文化に寄り添う庵原の暮らしを伝え、交流・定住を促進させるためのツールとして、冊子とPR動画を制作しました。そして、その活動は未来を担う子どもたちにも広がり、今年は地元の小学生が冊子を参考にしながら、思い思いに「ふるさとの魅力」を紹介するリーフレットを作成して、修学旅行先の東京でプロモーションを展開します。これからも、先人たちの想いを受け継ぎ、百年先も千年先も「住みよいまち、誇れるまち」を目指して、まちづくりを推進していきます。



## 高齡歩行者事故防止対策について

### 静岡市内の高齡歩行者事故の特徴(過去5年間)

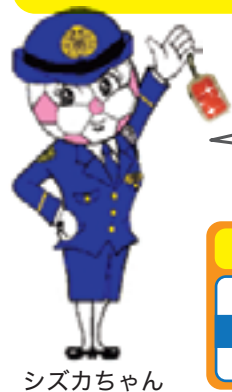
過去5年間、静岡市で歩行中に交通事故に遭い死亡した高齢者は39人でした。

特徴は、

- 約8割(30人)が10月～3月の間に被害に遭う
- 約7割(27人)は道路横断中
- 夜間歩行中に死亡した26人全員が反射材等を非着用

**夕暮れ時から夜間に徒歩で出かける際は、反射材等を着用し、横断歩道等の安全施設を利用しましょう。**

### 自発光式反射材等を着用しよう!!



シズカちゃん

自発光式反射材等は、ホームセンター、100円ショップ、交通安全協会各地区支部などで販売しています!

#### ライトオン目安時刻

| 夏              | 秋・冬            | 春              |
|----------------|----------------|----------------|
| 6月～8月<br>18:00 | 9月～2月<br>16:00 | 3月～5月<br>17:00 |

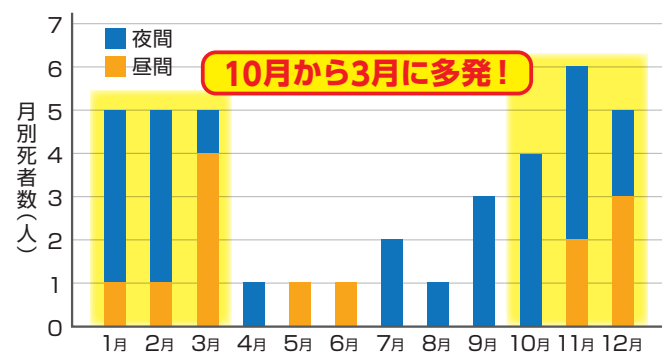


【自発光式反射材】

明るく・目立て・光れ!!



### 高齡歩行者の交通死亡事故 過去5年(H24～28の累計)



※「昼間」とは日の出から日没までを、「夜間」とは日没から日の出までをいう

10月から3月に多発!

# しずおか自治連だより

～第14号～

平成29年10月1日現在推計人口699,087人 自治会・町内会数955会

## ～静岡型地域包括ケアシステムの構築に向けて～

平成29年3月末の市内の65歳以上の高齢者人口は、20万5,000人余り、うち75歳以上の後期高齢者人口も、100,000人を超え、平均寿命が延びる中、今後もさらに増えることが予想されています。このような中、団塊の世代が75歳以上となる平成37年(2025年)に向け、国を挙げて進められているのが、「地域包括ケアシステム」です。これは、高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援の目的のもと、できる限り住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けられるよう、地域の包括的な支援やサービス提供体制をつくっていこうとする取組です。

静岡市は、切れ目のない医療、介護や介護予防、生活支援などの体制づくりを身近な学区・地区単位で進める静岡型地域包括ケアシステムの構築に着手しています。これを『「自宅ですっと」プロジェクト』と呼んでいます。昨年度、市のモデル事業において、自治会や民生委員、地区社協の担当者と地域の医療や介護に携わる専門職との意見交換を行いました。がん終末期の方を地域で支え合うという難しいテーマではありましたが、身近な医療職や介護職がいかに市民の暮らしを支えているかということを学ぶ良い機会となりました。このプロジェクトでは、自治会活動をはじめとした、住民同士の付き合い、支え合いや助け合いを強めていくことが大変重要です。昔は当たり前であった、私たちの和やかで良好な近所付き合いが、今、見つめ直されようとしています。



### 地域包括支援センターについて

高齢者のみなさんの身近な相談窓口となる「静岡市地域包括支援センター」は、市内各地に24か所設置されており、福祉や医療、介護など、様々な悩みに対応しています。

### 静岡市内で振り込み詐欺が多発しています!

#### 振り込み詐欺にご注意!!

「携帯電話の番号が変わった」という電話は詐欺と疑ってください。元の携帯電話番号に電話をかけて本当に変わったのか確認してください。不審な電話は最寄りの警察署へ通報してください。



柴 会 鈴木 高山 村松 坪井 副会長 瀧 会長  
多 喜 栄 茂 勝 英 義  
喜 男 宏 美 明 弘

服 岡 監 林 山 望 田 中 荒 森 中 長 常  
部 野 事 西 月 宮 村 井 谷 村 田 任  
和 博 忠 豊 夫 勝 彦 保 明 正 義 満 美 男  
理 事

平成二十九年度  
静岡市自治会連合会役員紹介



## ❖ 静岡市自治会連合会の活動について

### 会 長 挨 拶

静岡市自治会連合会会長の瀧でございます。日頃は自治会の運営に対し、ご理解とご支援、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。私たち、静岡市自治会連合会は葵区38学(地)区、駿河区19学(地)区、清水区21地区の計78学(地)区で構成されており、自治会加入世帯数は244,667世帯、加入率は概ね90%でございます。当連合会は年1回の総会、月1回の常任理事会のほか、5つの専門委員会を年に各3回開催し、地域の課題解決に向けて取り組んでおります。

昨今は、自治会加入率の低下やコミュニティ、絆が薄れつつあるなか、少子高齢化、人口減少という大きな課題に直面し、自治会の果たす役割も多様化してきております。

自治会としましては、高齢者福祉、災害弱者に対する取組みの強化を果たし、自治会単位で、顔の見える関係を築き、絆を深めていかなければなりません。そのためには、コミュニティの活性化、地域防災力の向上に取り組む、お互いに助け合う共助の精神で、「明るい街、住みたい街、住んでみたい街」を目指し、安心安全で福祉に強い街を築いていきたいと思っておりますので、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。結びに皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、ご挨拶とさせていただきます。



### 総 会

平成29年6月12日(月)クーポール会館にて平成29年度総会を開催しました。平成28年度事業報告、決算及び平成29年度事業計画、予算が承認されました。

### 常 任 理 事 会

各区代表の常任理事が出席のもと、月1回会議を開催し、各種事業の計画・運営等について審議しました。



総 会

### 専 門 委 員 会

自治会連合会では、自治会・町内会の円滑な運営、以って住民の福祉及び安全を図るため、5つの専門委員会を設置し、それぞれテーマに基づき、研究、協議を行っています。

### 広 報 編 集 委 員 会

広報編集委員会は、主として、市自治会連合会の広報紙「しずおか自治連だより」の編集、発行に関する活動を行っています。

### 教 育 対 策 委 員 会

教育対策委員会では、コミュニティスクール、教育振興基本計画、小中一貫制度など教育における学校と地域の関わりについて、講義を基に協議、検討を行ってきました。

今年度は、「小中一貫教育をはじめとする教育全般の課題」に取り組んでいます。

### 環 境 対 策 委 員 会

環境対策委員会では、ゴミの問題や住民生活に影響を与える環境問題を取り上げ、ゴミの減量とリサイクル、鳥獣による交通被害対策、エネルギー環境、原発のしくみ及び安全対策等について視察等を行い、協議してきました。

今年度は、「ゴミの出し方のルール徹底」、「道路、河川の雑草対策」などに取り組んでいます。



現地視察

### 生 活 安 全 対 策 委 員 会

生活安全対策委員会では、主に交通安全、防犯対策、自然災害対策などを議題として取り上げ、安全な自転車の乗り方、高齢者の交通事故防止、オレオレ詐欺防止、治水対策、原発の安全対策などについて取り組んできました。

今年度は、交通事故など、「住民の安全に関する道路の諸問題」に取り組んでいます。

### 福 祉 対 策 委 員 会

福祉対策委員会では、地域における様々な福祉の問題を取り上げ、生活困窮者の自立支援、生活保護の状況、介護保険、敬老事業などについて協議をしてきました。

今年度は、「高齢者の独居対策」と「在宅医療・介護連携」の問題に取り組んでいます。

## 葵 区

A O I

平成29年10月1日現在推計人口251,577人 自治会・町内会数439会（葵区）

## ❖ 平成31年5月の今川義元公生誕500年に向かって

葵区安東地区は浅間神社、臨済寺などの由緒ある寺社仏閣が点在する閑静な住宅地です。

安東地区自治会連合会は24町内会で組織され、取組み三大テーマの一つに「地域の歴史文化の顕彰による地域愛の醸成活動」を掲げております。現在は、2年後の今川義元生誕500年に向けて、その功績を顕彰し、地域の活性化に繋げたく活動しております。昨年10月に義元顕彰委員会を設立し、同12月に第1回研修会を開催しました。また、本年5月には、義元公胴塚のある豊川市大聖寺で開催された今川祭に安東自治連30名が参加しました。今後は9月に市内の今川氏関連寺社めぐりを実施し、12月には第2回勉強会を開催する予定です。

今川家は源氏の流れをくむ名門で、足利家から吉良家の分家として鎌倉時代に誕生しました。義元公は9代当主にあたり、主な功績として、甲相駿三国同盟を結び、領国の安定を図り、内政では寄親寄子制度による家臣団結束の強化、検地と年貢収取、商業保護、流通統制、金山開発による財源確保、仮名目録の追加法など先駆的な領国経営を行いました。

また、京都風公家文化を導入し、駿河の街を日本三大文化の一つとして繁栄させ、現在の静岡市の基盤を作り上げました。義元公の首と胴が離れ離れで祀られているのは余りにも不憫です。生誕500年の節目に臨済寺今川神廟改築完成に合わせ、大聖寺との合体供養祭が出来ればと願いつつ継続して活動してまいります。



## 駿 河 区

S U R U G A

平成29年10月1日現在推計人口211,943人 自治会・町内会数225会（駿河区）

## ❖ 駿河区応援隊長「トロベー」

平成29年1月24日、登呂博物館のイメージキャラクター「トロベー」が駿河区長から『駿河区応援隊長』に任命され、駿河区公認キャラクターになりました。駿河区が大好きなトロベーは、「駿河区のことをいっぱい勉強すること」、「駿河区のいいところをたくさんの人に広めること」、「駿河区で頑張っている人を応援すること」を全力で頑張ることを宣言してくれました。

今後、トロベーは駿河区の魅力を発信したり、イベントにも参加していくとのことなので、是非応援してあげてくださいね。



左から あおいくん(葵区)、トロベー(駿河区)、シズラ(清水区)

